

2024年12月6日

経済産業省が定める「DX認定事業者」に認定

(株)長谷工コーポレーション（本社：東京都港区、代表取締役社長：池上一夫、以下「当社」）は、2024年12月1日付で経済産業省が定めるDX（デジタルトランスフォーメーション）認定制度に基づき、「DX認定事業者」の認定を取得しました。



DX認定制度は、「情報処理の促進に関する法律」に基づき、デジタル技術による社会変革に対して経営者に求められる事項を取りまとめた「デジタルガバナンス・コード」に対応し、DX推進の準備が整っていると認められた企業を国が認定する制度です。今回、当社の取り組みが経済産業省の定める認定基準を満たしていること、ステークホルダーへの適切な情報開示をしていることなどが評価され、本認定取得に至りました。

今後も、データやデジタル技術を活用し、既存ビジネスの生産性の抜本的な改革と、新たな事業モデルの創生に挑戦してまいります。

長谷工グループのDX

当社グループは、社会環境や生活様式の急速な変化に対応し、「住まいと暮らしの創造企業グループ」として更なる飛躍を目指しています。2020年にスタートした5年間の中期経営計画「HASEKO Next Stage Plan（略称：NS計画）」では、成長戦略の一つとしてDXを掲げています。書類や手続きのデジタル化を皮切りに、定型業務プロセスの見直し、長谷工版BIM^(※)の応用やAIを活用した自動設計による効率化を推進しています。また、社員の変革マインドの醸成とDX推進人材の育成にも注力しています。

詳細は長谷工グループのDX戦略と具体的な取り組みをまとめた「HASEKO DX Report」（2024年版）をご覧ください。→ URL:https://www.haseko.co.jp/bimlim/downloads/HASEKO_DX_Report2024.pdf

(※) 長谷工版BIM: 長谷工独自のマンションに特化した3次元建物モデル（BIM: Building Information Modeling）。マンション建設において設計・施工比率が100%近いというアドバンテージを活かし、マンションのライフサイクル全域での活用を目指しています。

(参考)

DX認定制度 認定事業者一覧 <https://disclosure.dx-portal.ipa.go.jp/p/dxcp/top?page=2>